

参加無料

グローバルヘルス合同大会 共催シンポジウムSS6

多様性が求められる
グローバルヘルス人材

どうする 日本人？

新型コロナウイルス感染症危機は、様々な変化を加速しました。本シンポジウムでは、多様性が求められるポスト・コロナ時代にふさわしいグローバルヘルスのリーダー像について皆さまとともに考えていきたいと思ひます。

日程

2023

11/26

15:30-17:00

会場

ハイブリッド

現地 東京大学本郷キャンパス
第2会場 伊藤謝恩ホール
(伊藤国際学術研究センターB2F)

オンライン ZOOMウェビナー

申込

右記QRコード、
もしくは[こちら](#)より
ご登録ください



言語

日本語・英語



中谷比呂樹

グローバルヘルス人材戦略センター長



杉田勝好

アステラス製薬株式会社 専務担当役員
人事・コンプライアンス担当



Soumya Swaminathan

MS Swaminathan研究財団 Chairperson/
前 WHO Chief Scientist



地引英理子

グローバルヘルス人材戦略センター
人材情報解析官/上級研究員



松岡あかり

東京女子医科大学医学部2年/日本国
際保健医療学会 学生会 運営委員

共催：グローバルヘルス合同大会/
国立国際医療研究センター グローバルヘルス人材戦略センター



HRC-GH

問い合わせ先：共催シンポジウム「多様性が求められるグローバルヘルス人材 どうする日本人？」運営支援事務局 hrcgh2023@gmail.com

プログラム

座長：中谷比呂樹

グローバルヘルス人材戦略センター長

グローバル企業における邦人職員・非日本人職員の 特性と良さを伸ばす秘訣

杉田勝好

アステラス製薬株式会社 専務担当役員 人事・コンプライアンス担当

インド人はなぜ国際機関で成功するのか

Soumya Swaminathan

MS Swaminathan研究財団 Chairperson／前WHO Chief Scientist

日本人の国際機関志願者の特徴と課題

地引英理子

グローバルヘルス人材戦略センター 人材情報解析官／上級研究員

グローバルヘルス分野で活躍する医師になるために

松岡あかり

東京女子医科大学医学部2年／日本国際保健医療学会 学生部会運営委員

中谷 比呂樹

グローバルヘルス人材戦略センター所長。現厚生労働省入省以来 40 年にわたり国内外の公衆衛生専門家として活動。2007 年 3 月から 2015 年 5 月まで WHO 本部事務局局長補 (ADG)。在任中は多くの幹部職員選考員会座長を務める。現在、厚生労働省国際参与、グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) 代表理事、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)上級顧問。医学士、教育修士、医学博士。

杉田 勝好

アステラス製薬 代表取締役副社長 人事・コンプライアンス担当。これまで多数の製薬業界ならびにIT業界で30年に渡って人事を経験。グローバルリーダーシップとコミュニケーションに精通し、日本と米国でタレントマネジメント、ダイバーシティ&インクルージョン、データドリブン HR、そして HR のベストプラクティス共有をリードしてきた。London City大学 (現ロンドン大学シティ校) 経営学修士 (MBA)。

Soumya Swaminathan

前世界保健機関 (WHO) Chief Scientist。2023 年インドにある MS Swaminathan 研究財団の Chairperson に就任。結核と HIV の研究に従事し、臨床と研究で 30 年の経験を持つ。インド政府の保健研究担当長官および ICMR の総局長を務め、保健政策立案への科学とエビデンスの導入、インドの医学部における研究能力の構築、保健科学における南南パートナーシップの構築に尽力。過去にはジュネーブの UNICEF/UNDP/世界銀行/WHO 熱帯病研究訓練特別プログラムのコーディネーターを務める。

地引 英理子

東京大学大学院総合文化研究科で日英関係分野で博士課程を修了後、外務省、国連世界食糧計画 (WFP)、NGO で国際保健分野の活動に従事。2018 年よりグローバルヘルス人材戦略センターにて国際保健分野で活躍されたい方を支援。公衆衛生学修士。

松岡 あかり

2021年AICJ 中学高等学校卒業。2022年東京女子医科大学医学部医学科入学。2022年10月より米国コロンビア大学「International Collaboration and Exchange Program」(ICEP)に参加。2023年3月ICEPを通じてフランスに短期医学留学。2023年7月より日本国際保健医療学会 学生部会所属。2023年10月よりICEP NSL (National Students Leader) 就任。